

佐賀県社会保障推進協議会 ブロック会議報告(2023.06.21)

第5回佐賀県社保協事務局会議議案より

(1)この間の活動報告

- ① マイナ保険証、事実上の義務化。トラブル相次ぐ中、マイナンバー関連法案強行採決 ※佐賀保険医協会NHKニュース参照
防衛財源確保法案や入管難民法改正案など、6月21日の会期内に成立を狙う

- ② 5月14日 いのちのとりで裁判支援する「いかんよ貧困・福岡の会」第8回総会 山口参加
※千葉地裁(5月26日)、静岡地裁(5月30日)で原告勝訴の判決。
地裁では11勝10敗とついに勝訴が上回りました。これを受け、保護基準引き下げは違法だとする判決が多発していることを真摯に受け止め、早期の解決を図ること等を求める厚生労働省要請が31日に行われました。

- ③ 5月23日 社会保障拡充署名宣伝行動
 - ・日時 5月23日(火) 12時～12時40分
 - ・場所 佐賀駅南口コムボックス西側(ニッポンレンタカー前)歩道
 - ・参加 12人(保険医協会4、医労連3、佐賀保健企画1、県労連1、年金者組合1、新婦人1、障佐協1)
 - ・署名 「軍事費の拡大ではなく社会保障の拡充を求める請願署名」4筆
 - ・チラシ 「いのち・暮らし・社会保障を圧迫する政府の失政にNOを！」チラシを「保険証廃止なんてありえない」ティッシュに入れて、57部配布。あわせて「保険証廃止なんてありえない」パンフを一緒に配布。
 - ・弁士 山口(県医労連・事務局)
川岸(年金者組合)
稲富(県医労連)
間島(障佐協)
稲富(県労連)
船津(佐賀保健企画・事務局)
 - ・感想 「県社保協第1回目の行動ということで、参加者もあり良かった」
「署名宣伝行動をやることは大事で、定期的にした方がいい」
「社会保障拡充を訴えるのは難しいところもある。アピール方法を考えていかないといけない」
「反応もある程度あったのではないかな」 など。

- ④ 「小松怜人君の障害、生活に関わる佐賀市懇談・要請」
 - ・日時 2023年5月26日(金) 15時～16時
 - ・場所) 佐賀市役所本庁舎5階「5-1会議室・入札室」
 - ・参加) 社保協 9人

船津(事務局長 佐賀保健企画)、実松(事務局 保険医協会)、
山口(事務局 県医労連)、間島(事務局 障佐協)、武藤(県会議員)、
池崎(共産党)、小松さん親子(優子さん、怜人君)、 (赤旗記者)
佐賀市 6人

イトウ(生活福祉課課長)、カキヒサ(医療課?)、馬渡(生活福祉課)、
コガ(ケースワーカー)、カネコ(障害福祉課)、 (障害福祉課)

・内容 要請事項に基づいて懇談

(1) 怜斗君の母親である小松優子さんが、本年4月28日、佐賀市生活福祉課窓口にて子どもの5月分医療券の交付手続きをしたところ、福祉課職員から「同一月内に受診できるのは3医療機関まで」「国で決まっている」などと告げられました。「同一月内3医療機関」について、法的な観点からもご説明をお願いします。

職員の「同一月内3医療機関」との見解については、否定。事実ではないことを確認。当該の職員(懇談には不在)は、「そう受け止められたのであれば説明不足だった」等の見解との説明あり。

小松優子さんから、「圧迫的な言い方で声も大きく、圧力を感じ、怖い思いがした」「生活保護を受けなければよかったとも思った」「生活保護で生活改善をしようと思っていることを真摯に受け止めてほしい」など、生活実態を含めて発言あり。

懇談の最後に、ケースワーカーの電話対応について「きちんと返事をしてほしい」との優子さんからの訴えもあったが、当該職員やケースワーカーの資質や業務の多忙さを理由としない、生活福祉課全体の生活保護利用者に対する対応に問題ありか。

(2) 医療的ケア児を受け入れる放課後等デイサービス事業所が不足していることから、怜斗君は週1回しか利用ができず、5月もキャンセル待ちの状況です。怜斗君の放課後の生活をはじめ、日常的にかかりきりで世話をする母親の小松優子さんの健康、精神状態は深刻な状態にあります。優子さんの通院等を確保するため、医療的ケア児支援センターと連携し、放課後等デイサービスを利用できるようにしてください。

障害福祉課から、現状では民間の施設と連携して対応せざるを得ないとして、事業者名を記しながら説明。対応できるように引き続き努力することを表明。また、怜人君の車いすのテーブル等の補助の件で、障害では対応できないかもしれないが、生活扶助で対応できないか検討、努力してほしいことを要請し、障害福祉課、生活福祉課で連携しながら検討すると回答あり。

今後、横の連携がそもそもとれていないことを明らかにし要請の必要ありか。

(3) てんかん発作時などに、直接救急につながる家庭用緊急通報システム

を貸与あるいは導入の助成をしてください。

制度の範囲内で努力し、対応について検討し、改めて回答すると対応。
要請項目についての回答を文書で提出することを確認し終了。

⑤ 各団体からの報告

(2) 自治体キャラバンについて

- ・キャラバンの日程 → 5月：アンケートまとめ
- 6月 要請書検討
- 7月：要請書確認(7月4日)、送付
- 8月：要請書回収
- 9月：事前学習会
- 10月：自治体懇談

① 5月末までに、各項目担当ごとにアンケートをまとめて、要請項目を整理する

② 6月、要請項目の検討

次回事務局会議(7月4日)で確認

- ・自治体アンケートについて → ・回答あり 6/15 現在
- 佐賀市・唐津市・鳥栖市・伊万里市・小城市・
鹿島市・武雄市・嬉野市・多久市・みやき町・
白石町・有田町・大町町・吉野ヶ里町・神埼市・
基山町・太良町・江北町・上峰町
- ・回答なし
- 玄海町

(3) 重度心身障害者・ひとり親家庭医療費現物給付の取り組み

① 難病の小松怜人君に送迎車を贈ろう募金要請

1日現在11万円ほどを集約、目標まであと4万円

加盟団体、各会議、集会等で呼びかけを

② 小松怜斗君への佐賀市福祉課の対応について、佐賀市へ要請・懇談→報告、回答参照。生活福祉課の対応についてキャラバン要請の中で検討。

(4) 中央社保協方針の具体化について

1) 大軍拡より社会保障の拡充を求めるたたかい

① 「大軍拡より社会保障の拡充を」100万筆署名(仮称)の推進

・2023年1月～2025年6月末まで。2年半で100万筆を目標とする

1. 地元国会議員、要請行動について検討します。

2. 地元県議会議員候補者アンケートについて、議員要請、懇談について検討します。

回答者 13人(自民7、県民ネットワーク3、共産2、無所属1 うち当選11人)

※回答結果別途参照

佐賀市・武藤 明美(共産)、徳光 清孝(県民ネットワーク)、西久保 弘克(自民)、

唐津市・酒井 幸盛(県民ネットワーク)

多久市・野田勝人(県民ネットワーク)

伊万里市・岡口重文(自民)、

武雄市・石丸 元章(自民)

小城市・池田 正恭(自民)

嬉野市・石井 秀夫(自民)

神崎市・吉野ヶ里町・八谷 克幸(自民)、

杵島郡・定松 一生(自民)

井上ゆうすけ(共産)、峰雅樹(無所属)

※武藤県議と意見交換(26日)

議員名	政党名		①重度心身障害者医療 費助成制度現物給付化	②子ども医療費高校 まで現物給付化	③学校給食費の無 償化	④国保子ども均等割リゼロ 円	⑤現行保険証の継続	⑥オスプレイ佐賀 空港配備	⑦介護保険統一要求
1 武藤明美	共産	佐賀市	必要	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛同
2 徳光 清孝	県民	佐賀市	必要	賛成	その他(国が実施)	その他(国が実施)	賛成	反対	方向性は理解する
3 西久保 弘克	自民	佐賀市	必要	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	一部(1、6、8)賛同
4 酒井 幸盛	県民	唐津市	必要	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛同
5 野田勝人	県民	多久市	必要	基本的に賛成	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
6 岡口重文	自民	伊万里市	必要	賛成	反対	その他(制度的に成立せず)	その他(移行期間必要)	賛成	賛同しない
7 石丸 元章	自民	武雄市	必要	賛成	賛成	賛成	反対	その他(同意必要)	賛同
8 池田 正恭	自民	小城市	必要	賛成	反対	その他(制度的に成立せず)	その他(移行期間必要)	賛成	賛同しない
9 石井 秀夫	自民	嬉野市	必要	賛成	賛成	その他(制度的に成立せず)	反対	賛成	要求項目が多すぎる
10 八谷 克幸	自民	神崎市	どちらでもない	賛成	賛成	賛成	その他(メリットもデメリットもある)	賛成	賛同
11 定松 一生	自民	杵島郡	必要	賛成	賛成	その他(制度的に成立せず)	その他(移行期間必要)	賛成	賛同しない
12 井上ゆうすけ	共産	唐津市	必要	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛同
13 峰雅樹	無所属		その他	その他	その他	その他	その他	賛成	趣旨には賛同

3. 地方議会での意見書採択の検討

4. 佐賀県社保協として、100万筆署名の取り組みについて検討します。

- ① 加盟組織へ要請します。
 - ② 全国統一署名・宣伝行動への対応について佐賀県での定例開催を検討します
- ・日程 毎月第4火曜日、12時～の予定で定例開催とする

1.5月23日→報告参照
2.6月27日
3.7月25日
4.8月22日→中止

- ・場所 佐賀駅前南口コムボックス西側歩道
- ・準備物 署名用紙、宣伝ビラ、ハンドマイク、署名用バインダーもしくは机横断幕、プラスター、ステッカーなどの宣伝資材、必要な文具

※宣伝行動の開催方法、場所の検討

※行動内容～署名、弁士の検討

③署名集約学習集会等の参加について

1. 署名推進大学学習集会「軍事費の拡大ではなく社会保障の拡充を」

日時：6月8日（木）14：30～17：00

会場：衆議院第1議員会館 大会議室

YouTube 配信 ※オンライン参加をよびかけます

【記念講演】岡崎 祐司氏 佛教大学教授（60分）

2) 国会包囲、共同行動の推進

1. 国民大運動実行委員会、安保破棄中央実行委員会、憲法共同センターが呼びかけ団体の「大軍拡・大増税NO連絡会」に結集し共同行動を進め、「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税に反対する請願署名」に取り組みます。

◆加盟組織の各団体、労働組合の上部団体の指示に従い取り組みを

2. これ以上の国民負担増を許さないたたかい

① 介護制度大改悪を断念に追い込むたたかいの推進

◆統一地方選挙に向けて提起された介護要求に対する候補からの回答

- ② 医療制度改悪阻止と制度改善運動の推進（75歳医療・子ども医療・国保）

◆国保運動交流集会(7月16日 オンライン)を中央社保協が計画 オンライン参加を呼び掛ける(6月30日締め切り)

- ③ 健康保険証廃止の中止を求めるたたかい

- ④ コロナ禍を克服し、医療・公衆衛生体制の拡充を求めるたたかい

1. ケア労働者の人員体制の拡充や、診療報酬や介護報酬の大幅引き上げ、新感染症へ

の対応など、関係する労働組合や、医療団体連絡会議との連携を強化します。

◆医労連が県要請を検討中

3) 地域から要求前進を

①すべての地域に社保協を、学習運動の強化と地域社保協の結成・強化をめざします

◆キャラバン行動を提起する中で、各自治体の訪問、要請を各地の団体、労働組合に協力を依頼。自治体とのコンタクトおよび当日の進行、地域の報告等についてもお願いする
県社保協事務局、役員からも1名以上参加が必要か。

◆キャラバン行動の動きの中で、年度内の地域社保協再建、結成を目指す

4) その他・主な日程

①中央社保協第67回総会

日時：2023年7月5日（水）10時から16時

場所：全労連会館2階ホールおよび、オンライン ZOOM

◆代表参加の検討

②第50回中央社会保障学校 from おかやま

開催日：2023/9/16（土）・17（日）

開催形態：ハイブリッド。ただし、リアル参加は原則として県内居住者のみ。県外居住者は原則としてオンライン参加。

会場：岡山市勤労者福祉センター 体育集会室、第3会議室、大会議室

内容(検討中)

- ・NPO 朝日訴訟の会・則武透会長による講演
- ・特別報告 ・社会保障入門講座 ・シンポジウム（パネルディスカッション！？）

◆参加の検討(オンライン)

※次回 2024 年度の第 51 回中央社保学校の開催について、九州ブロックに検討を要請

5) その他

・第 26 期 2023 年度佐賀県社保協総会開催について 9月30日に予定

9月9日 県医労連大会

9月16日 県労連大会

・社保協会費について → 第 26 期(2023 年度)会費を、2023 年 8 月より徴収



軍事費の拡大より 社会保障の拡充を

格差と貧困をなくせ 社会保障の国民負担をへらせ

防衛費(軍事費)の拡大(GDPの2%)が狙われています。5年後には、世界第3位の軍事大国に日本がなってしまいます。

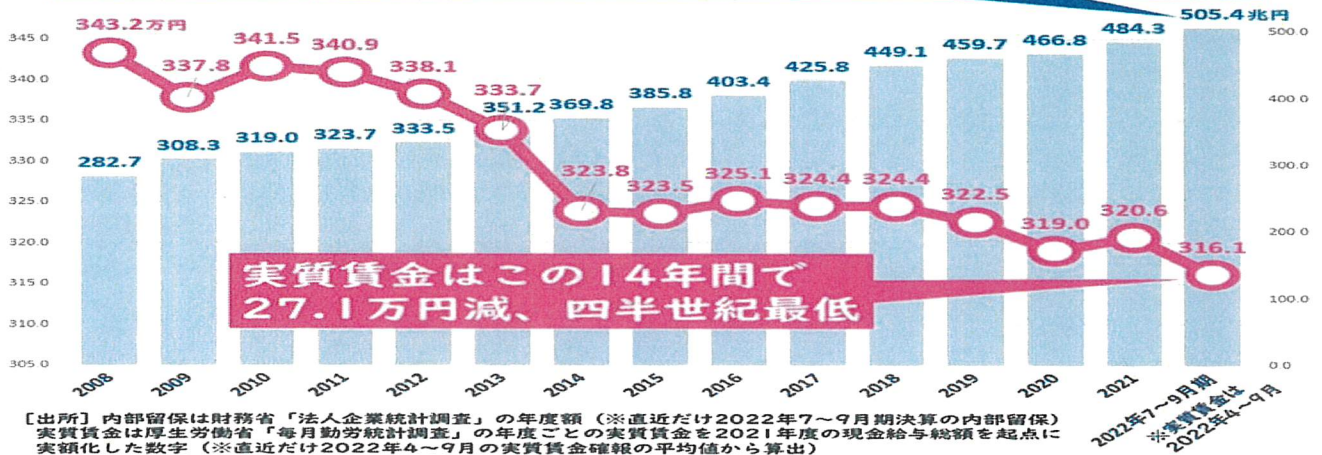
財源は、増税や社会保障費の削減が予想されます。物価高騰の折、ますます社会保障制度が改悪され、年金は引き下げられ、医療や介護の保険料は値上げ、サービスはへらされています。



「防衛費(軍事費)の拡大より社会保障の拡充を」の声を、いっしょに大きくしていきましょう。

**実質賃金は物価高騰で昨年度比4.5万円減
大企業の内部留保が505兆円を超える**

内部留保はこの14年間で1.8倍増、222.7兆円増加



【出所】内部留保は財務省「法人企業統計調査」の年度額（※直近だけ2022年7~9月期決算の内部留保）
実質賃金は厚生労働省「毎月勤労統計調査」の年度ごとの実質賃金を2021年度の現金給与総額を起点に
実額化した数字（※直近だけ2022年4~9月の実質賃金確報の平均値から算出）

佐賀 NEWS WEB

佐賀の深掘り記事

佐賀放送局トップ

マイナンバーカード一体化保険証 医療機関の8割でトラブル

05月31日 11時19分

マイナンバーカードと一体化した保険証について、県内の開業医などでつくる団体が調査したところ、システムを導入している県内の医療機関のうち8割近くで、患者の情報が正しく反映されていないなどのトラブルなどが確認されたことがわかりました。

この調査は、開業医などでつくる「佐賀県保険医協会」が、先月27日から今月8日にかけて県内685の医療機関を対象に行ったもので、97の医療機関から回答を得ました。

それによりまずマイナンバーカードと一体化した健康保険証のシステムを導入している医療機関は73で、このうち78%が、トラブルや心配事があると回答したということです。

具体的には、患者の名前や生年月日、投薬状況など必要な情報がマイナンバーカードに入っていない、保険の資格があるにも関わらず「資格なし」と表示される、顔認証ができないなどの内容が多かったということです。

一方、別の人の情報が誤って登録されたというケースはなかったということです。

佐賀県保険医協会の担当者は「現場ではさまざまな弊害が生じている。国には各地のトラブルを総括して今後の対応を考えてほしい」としています。

佐賀のニュース

マイナンバーカード一体化保険証 医療機関の8割でトラブル 5月31日 11時19分

佐賀市 6月からリリースの公式アプリで市民サービス充実を 12時42分 NEW

江戸時代から続く手織物「佐賀錦」伝統を受け継ぐ講習会 11時55分

オスプレイ配備計画 九州防衛局 空港周辺以外でも説明会開催 5月30日 17時52分 動画

県 子育て世代支援 4月以降子ども誕生世帯にギフトボックス 5月30日 17時16分 動画

鳥栖市の商業施設で強盗未遂か 警察が逃げた男の行方捜査 10時03分

佐賀県内で自転車の取締り ヘルメット着用の努力義務化も周知 5月30日 11時45分 動画

[佐賀のニュース一覧へ戻る](#)

シェアする  

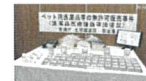
全国のニュース



“北朝鮮の「宇宙発射体」の一部が 発見し引き上げ中” 韓国軍 11時58分



北朝鮮 “ミサイルの可能性あるもの 黄海上空で消失” 防衛省 11時58分



犬用に無許可製造の未承認薬 人にも効果あるとうたい販売か 12時34分



日吉駅でまた発煙 東横線 目黒線など神奈川の一部運転見合わせ 12時13分



南シナ海上空で米軍の偵察機に中国軍の戦闘機が攻撃的飛行 12時00分



布に巻かれ死亡の女性 死因は窒息 殺人などの疑いで捜査 熊本 12時09分



長野4人殺害「ひとりぼっちと言われたように聞こえ恨み爆発」 12時29分

[全国のニュースを見る](#)